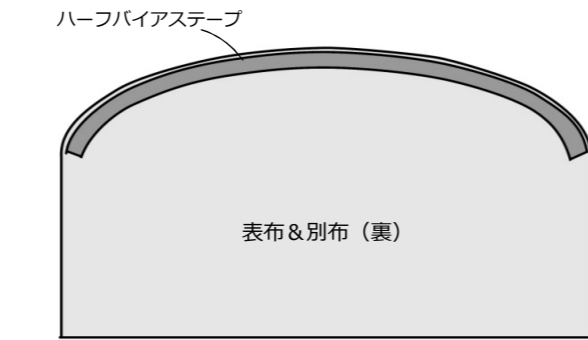


① 裁断&準備

1. きりとり線に沿って、型紙を切る。
2. 型紙の「●」印にテープを貼り、目打ちやハトメ穴をあける。
3. 「レシピ：用意するもの」を参考に布を裁断する。
4. 上記 2. で型紙の「●」印に穴を開けたところに、チャコで印を付ける。
5. 印付け（ノッチ）をする。
  - ・パターンの縫い代「-」マークに、0.3cmのノッチ（切りこみ）又は、チャコで印を付ける。

② アイロン 準備作業

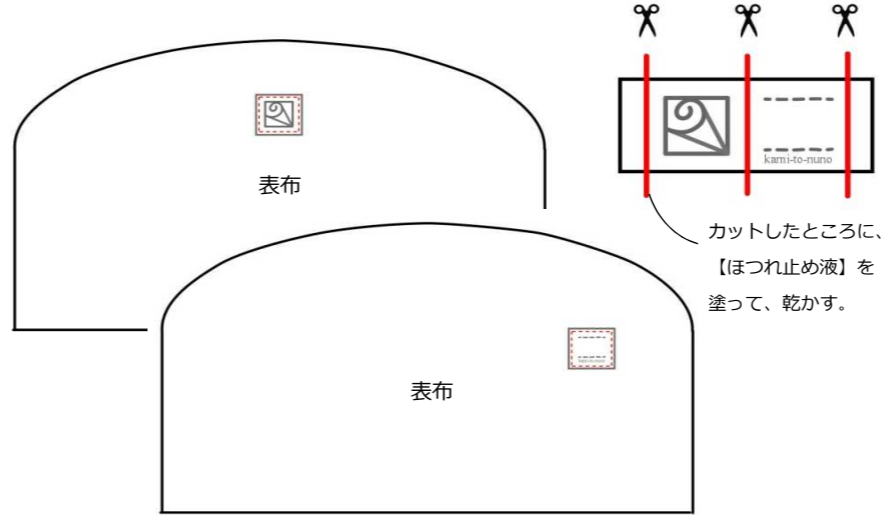
1. 本体に、ハーフバイアステープを貼る。  
※無くてもOK



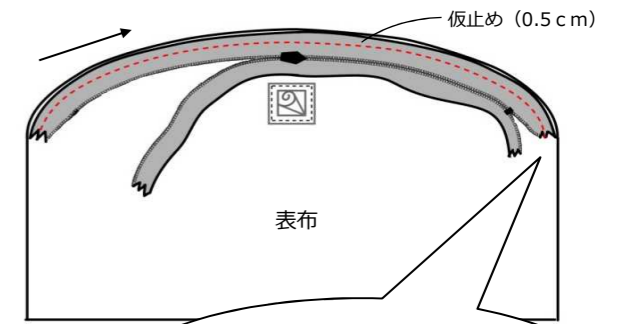
・ハーフバイアステープを貼る理由：  
伸びやすく、縫いにくいカーブになっている部分に貼ります。  
カーブが伸びて、縫いにくい方はハーフバイアステープを貼ってください。

③ ミシン&アイロン 縫い合わせ

1. ネームタグをカットし、【ほつれ止め液】を塗って乾かし、ネームタグを縫い付ける。（2ヶ所）



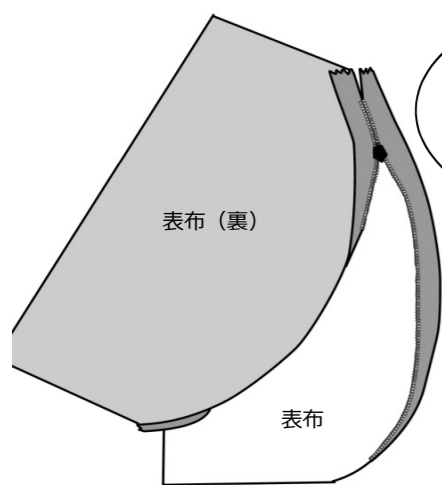
2. 表布（2枚）にファスナーを仮止めする。（0.5cm）



**point: 押えの交換**  
 ・家庭用ミシン（ファスナー押え）  
 ・職業用ミシン（両細、片細押え等が縫いやすい）

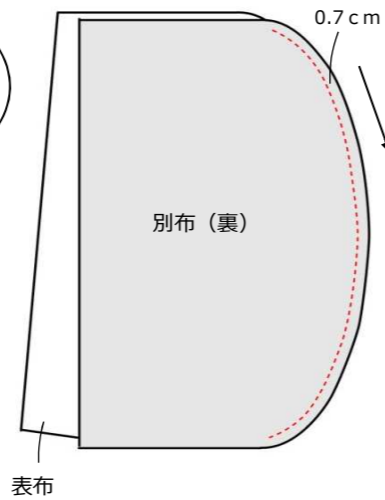
3. 2.に別布（2枚）を縫い合わせる。（0.7cm）

3-1. 下記のように置く。

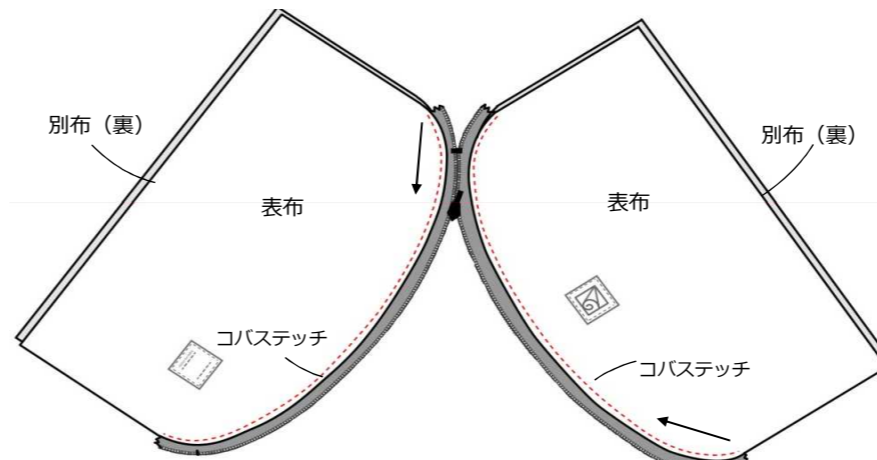


**point:**  
 ・ファスナーは、押えの邪魔にならないように、動かして縫う。  
 ・ここに、3-2の別布を合わせる。

3-2. 別布を合わせて、縫い合わせる。

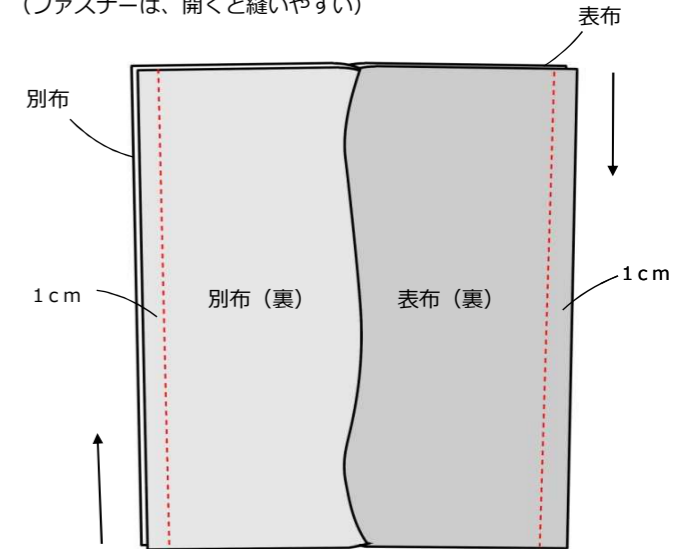


4. ファスナー位置に、コバステッチをかける。

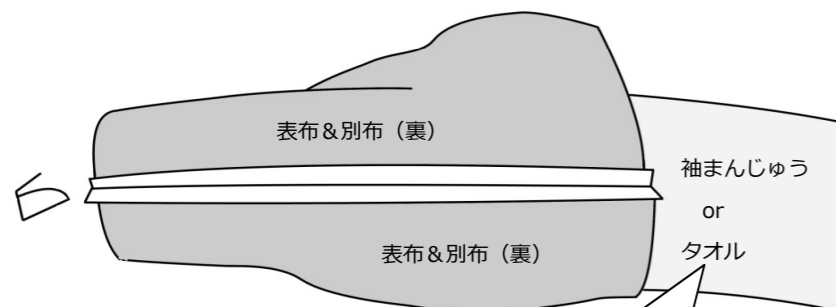


※コバステッチ - 布端から1~2mmのステッチ（端ミシン）

5. 表布同士、別布同士を中表に合わせ、縫い代を縫う。（ファスナーは、開くと縫いやすい）

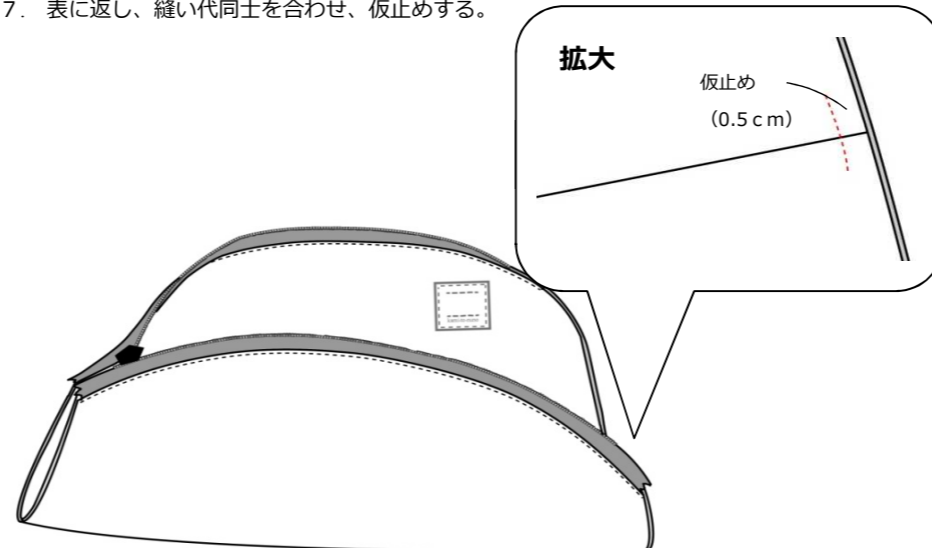


6. 縫い代を割る。（ファスナーは、開くとアイロンしやすい）

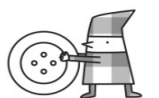
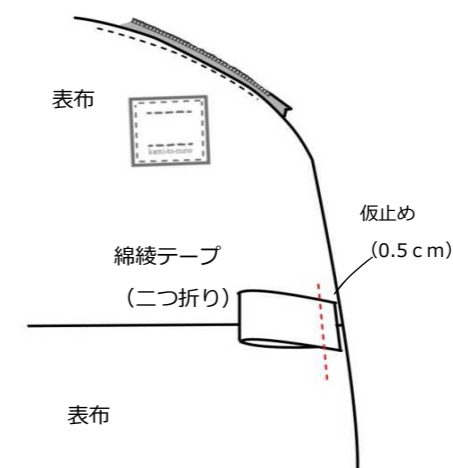


タオルを使うときは、くるくる巻いて、筒の形にする。

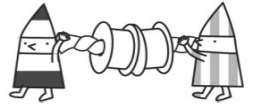
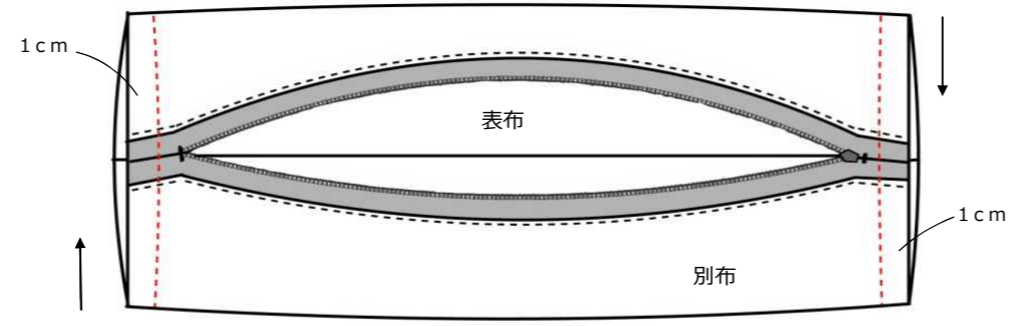
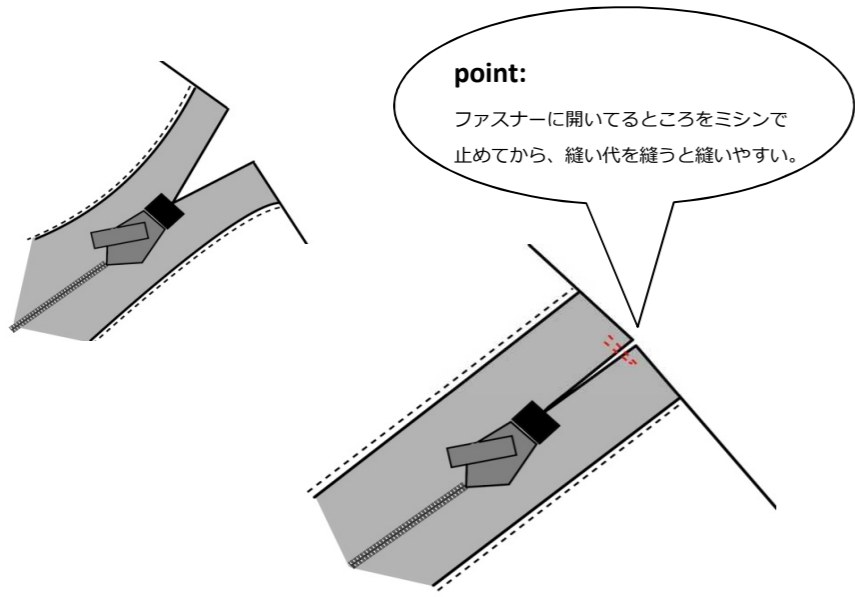
7. 表に返し、縫い代同士を合わせ、仮止めする。



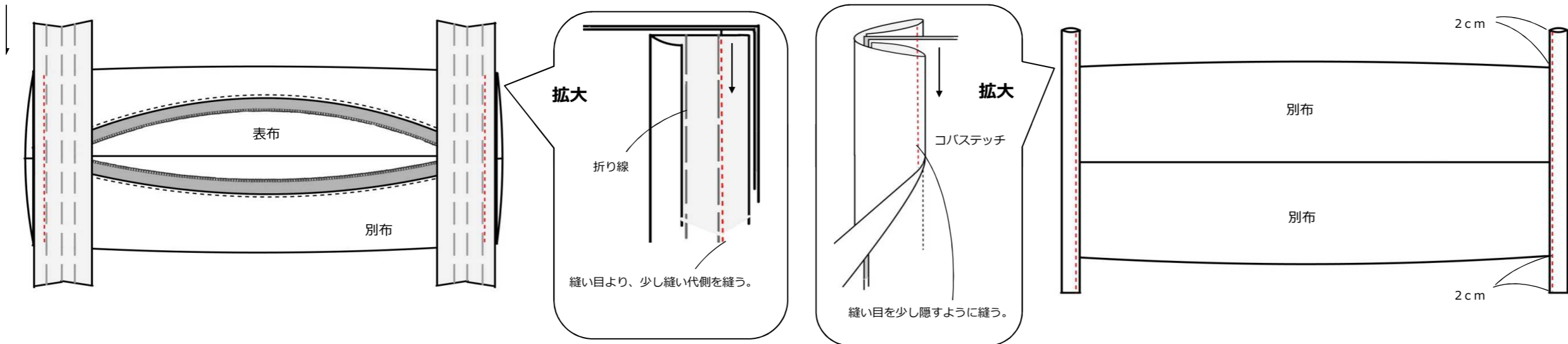
8. 表布に持ち手（綿綾テープ）を仮止めする。（綿綾テープは5cmにカットする。）



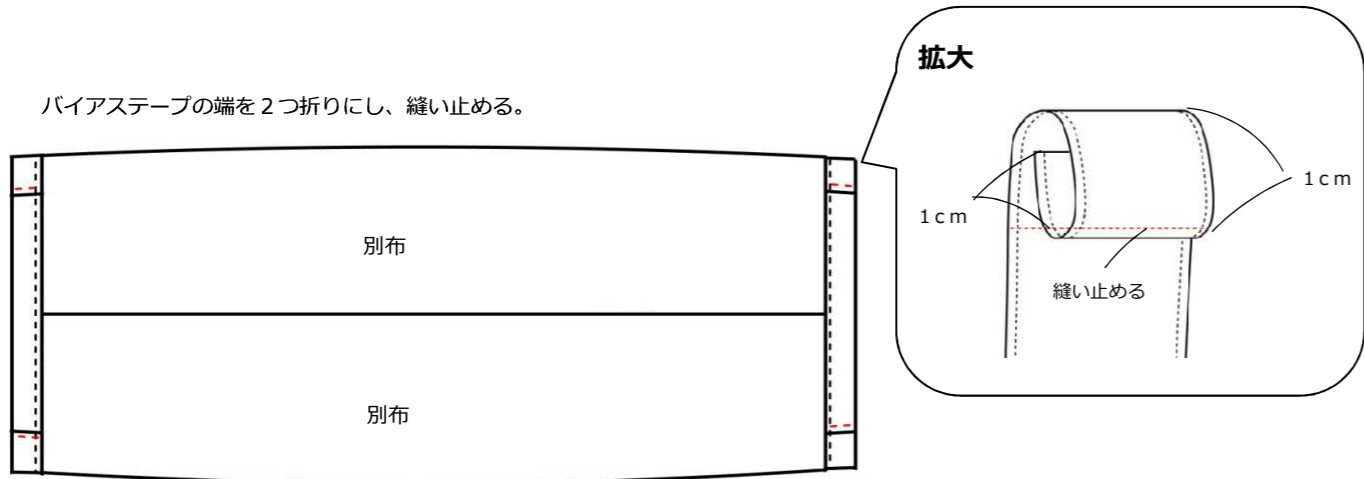
9. 縫い代を縫う。



10. バイアステープで縫い代を処理する。

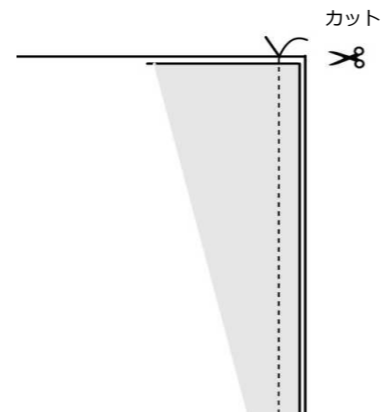


バイアステープの端を2つ折りにし、縫い止める。



11. 糸つみをする。

※縫い始めと縫い終わりに、糸がでてることが多い。その場所を重点的にチェックし、糸がでていたら糸きりばさみでカットしながら、糸つみをする。



12. 出来上がり。

